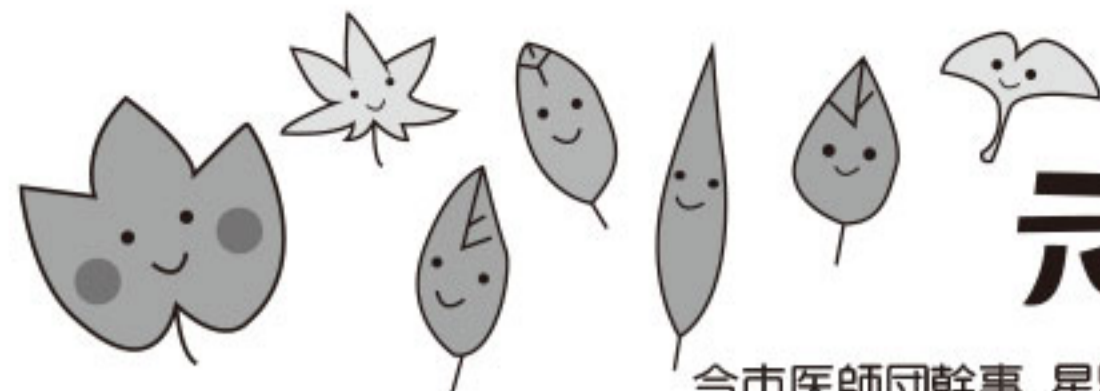


場所	開催日時	内容
地域子育て支援センター (ショッピングプラザ日光内) ☎22-2299	9月13日(火) 午後2時～3時30分	◎ママのミニ学習会「こころ編」～ちょっと気になる子への対応、乳幼児期から思春期まで～ ☎塩川宏郷氏(筑波大学准教授) ☎9月9日(金)まで ※お子さんを預かります
	9月16日(金) 午前10時15分～11時45分	◎おじいちゃんおばあちゃんも一緒に！～ニュースポーツを楽しもう～ ☎9月12日(月)まで ※お子さんを預かります
	9月28日(水) 午前10時15分～11時45分	◎ママのお楽しみタイム～作ってみよう楽しい小物～ ☎9月20日(火)まで ※お子さんを預かります
日光親子ふれあいひろば (日光福祉保健センター内) ☎54-3001	9月29日(木) 午前10時から正午	◎お母さんのリフレッシュタイム～和の小物作り～ ☎高見節子氏 ☎700円 ☎9月23日(金)まで ※手芸が苦手な方にも簡単にできる小物作り教室です ※お子さんを預かります
鬼怒川親子ふれあいひろば (藤原保健センター内) ☎76-0881	9月中いつでも(月間行事)	◎敬老の日プレゼント～写真スクラップ作り～ ☎写真のデータ(SDカード・USBメモリ・携帯電話など) ※色紙に写真をデコレーションします
	9月2日(金) 午前10時～正午	◎お月見まんじゅうづくり ☎オビニオンリーダー藤原支部 ☎150円 ☎エプロン、手拭き ※まんじゅうを作ります
	9月26日(月) 午前11時～正午	◎絵本とあそぼう ☎子どもと本を楽しむ会「ばおぼぶ」 ※絵本の読み聞かせ

足尾親子ふれあいひろば(足尾認定こども園) 開催日時：9月27日(火)午前10時～正午
☎54-3001(日光親子ふれあいひろば)

栗山親子ふれあいひろば(栗山たんぼひろば) 開催日時：9月8日(木)午前10時～午後2時
☎76-0881(鬼怒川親子ふれあいひろば)



元気予報

今市医師団幹事 星野レディスクリニック 星野 恵子

結核

9月24日～9月30日は「結核予防週間」です。
結核は結核菌という細菌が体の中に入ることによって起こる病気です。日本では、昭和25年に死亡順位1位、死亡数約12万人でした。その後、患者数は急激に減少しましたが、現在でも年間約2万人が新たに結核にかかっており、約2,000人が死亡しています。平成26年の結核罹患率(人口10万人当たりの結核患者数)は日本では15.4人で、ドイツ5.1人やアメリカ2.8人など、先進諸国と比べるとまだ高い状況です。
結核は多くの場合、咳により空気に漂っている結核菌を他の人が肺に吸い込むことによって感染が起ります。感染しても症状が出るのは(発病)10人に1人程度ですが、発病しなくても結核菌はその人の体内で休眠状態にあり、抵抗力が弱くなった時に発病することがあります。糖尿病や胃の切除後などに発病しやすいといわれています。また、免疫力の弱い乳幼

児は感染すると発病しやすく、重症化しやすいので注意が必要です。日本では、新たに結核と診断された人のうち、60歳以上の方が70%以上を占めています。この年齢層の方は、かつて結核がまん延していた時期に結核の感染を受けており、加齢による健康上の問題などで結核が発症しているのです。結核と診断されたら標準治療は抗結核薬の3～4剤を併用し、最低でも6カ月間内服治療するのが原則です。排菌している人は入院治療が必要となります。
予防のポイントには、BCG予防接種、咳エチケット、定期健康診断の3つです。
乳幼児へのBCG接種は粟粒結核や結核性髄膜炎に対し80%前後の発病予防効果が期待出来るため、1歳までにBCGを1回接種することになっています。
また、咳やくしゃみが出たときは、マスクをして他の人にうつさないようにし、2週間以上咳が続いたら医療機関を受診しましょう。そして、年1回の胸部エックス線検査による健診は早期発見に役立ちます。

市民文化

川柳 選者 大橋芳明

風神も雷神も棲む空の色

青木照雄

辛抱もいつか楽しい友となる

福田英子

定年を楽しくさせる旅プラン

佐藤忠介

初取りの胡瓜も好む手前味噌

宇賀神サク子

船頭の多い会議で日が暮れる

小曾根光秀

俳句

選者 須藤火珠男

俺一人知ってくるのか雀っこ

池田三夫

耳元で振って風鈴求めけり

白土武夫

峡の水きらりと矢り鮎釣らる

湯沢くに

二荒の夏越の祓い願い人

植竹勝

清流に暑さ忘れる釣師かな

植田義雄

短歌

選者 川田美佐男

透明な泡立つグラスの向こうには懐かしき時広がり見える

青木照雄

お守りの如く心に大切に恋うる思いを今日も秘め来し

池田三夫

九十五歳記念し母は口紅をつけてカメラにポーズをとりぬ

狐塚昭子

孫連れて猿狩りせし義父偲び夫と走らす矢野口の沢

齋藤和江

健やかに健やかにと孫抱き階段昇る新緑の宮

湯浅てる子

作品を募集しています

氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記して、郵送またはFAX、メールでご応募ください(二重投稿は不可)。
なお、漢字には、ふりがなを明記してください。
応募先およびくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135・☎(21)5109